

秋田県・流域関連市町村 管路施設の包括的民間委託について

人口減少問題を知恵と工夫で乗り越えるために、県と市町村の“協働”を進めています

秋田県建設部下水道マネジメント推進課
近藤 雅

目次

1. 秋田県の現状
2. 検討体制
3. 実施に向けて
4. 包括的民間委託の実施
5. 今後の展開
6. (参考)
その他の取組

1 秋田県の現状

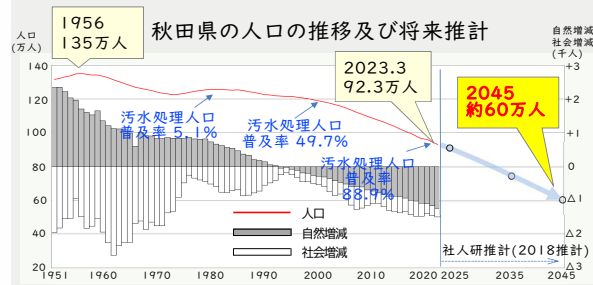
○ 市町村数: 25 (13市9町3村)
 ※平成の大合併前は69

○ 全国6番目の広さ

- 全国順位
- 風力発電導入量 1位
 - 地熱発電導入量 2位
 - スギ人工林面積 1位
 - 食料自給率(カロリーベース) 2位
 - 重要無形民俗文化財の件数 1位
 - 持ち家比率 1位



92.3万人



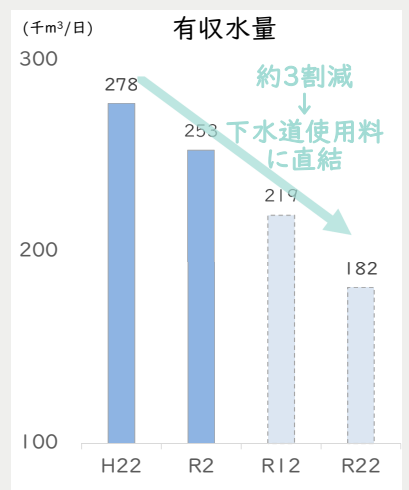
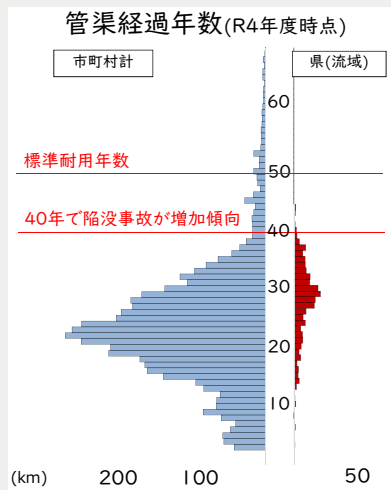
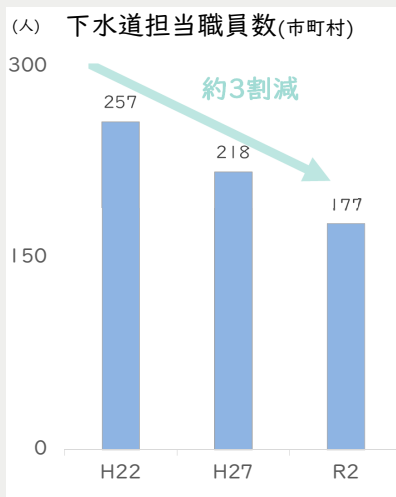
- ・ 社会減はここ数年改善傾向
- ・ 一方で自然減は更に進むことが見込まれる

攻め の施策

- 若年層を中心とした定着・回帰
- 結婚・出産・子育て支援
- 雇用創出・賃金向上

守り の施策

- 協働によるインフラの効率的な管理
- 地域交通の確保
- 就業率の向上



生活排水処理事業の状況

- 人・モノ・カネの課題が顕在化
- カーボンニュートラルや激甚化・頻発化する災害への対応など、自治体の役割も広範囲化

